

令和 7 年 11 月 11 日(火)
静岡県多面的機能支払交付金第三者委員会

議 事

- ・ 静岡県の多面的機能支払交付金の実施状況と取組方針について

- (1) 静岡県の取組状況
- (2) 令和 6 年度実施状況について
- (3) 令和 7 年度取組方針について

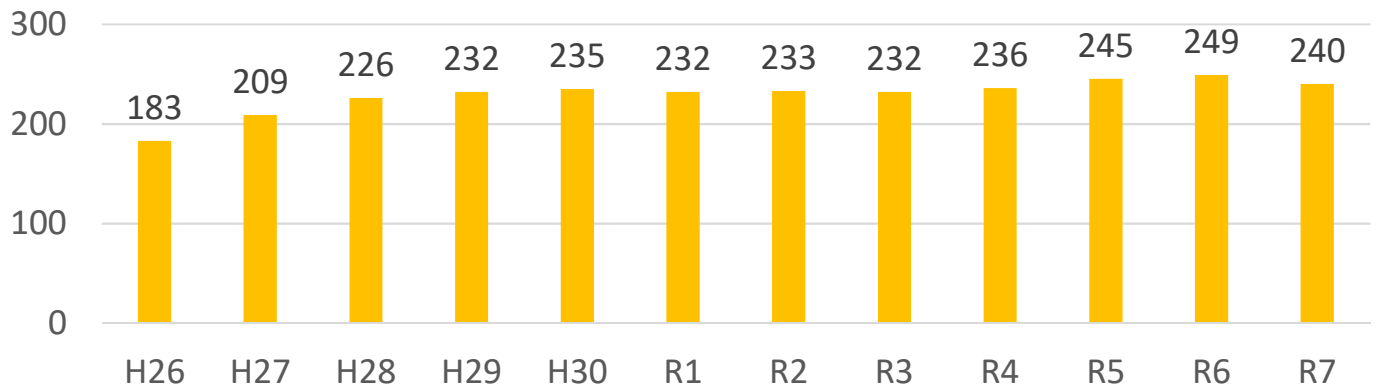
（１）静岡県の取組状況



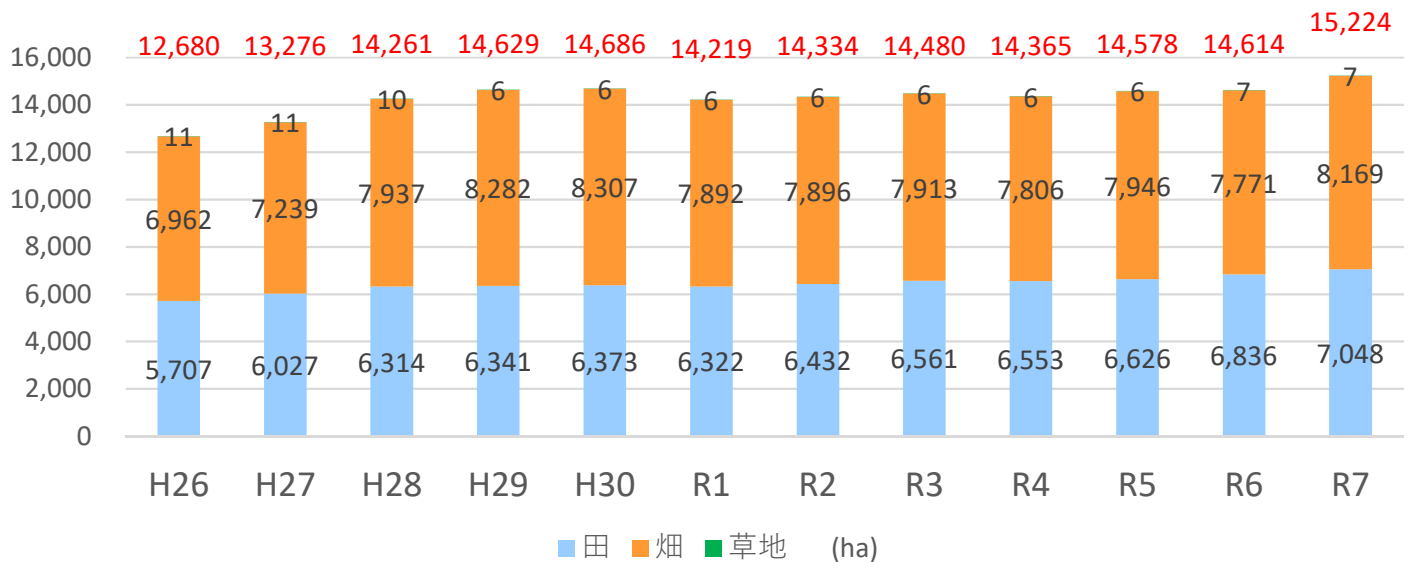
多面的機能支払交付金 静岡県実施状況

R 6 活動終了 4組織
R 7 合併 8組織
R 7 新規 7組織

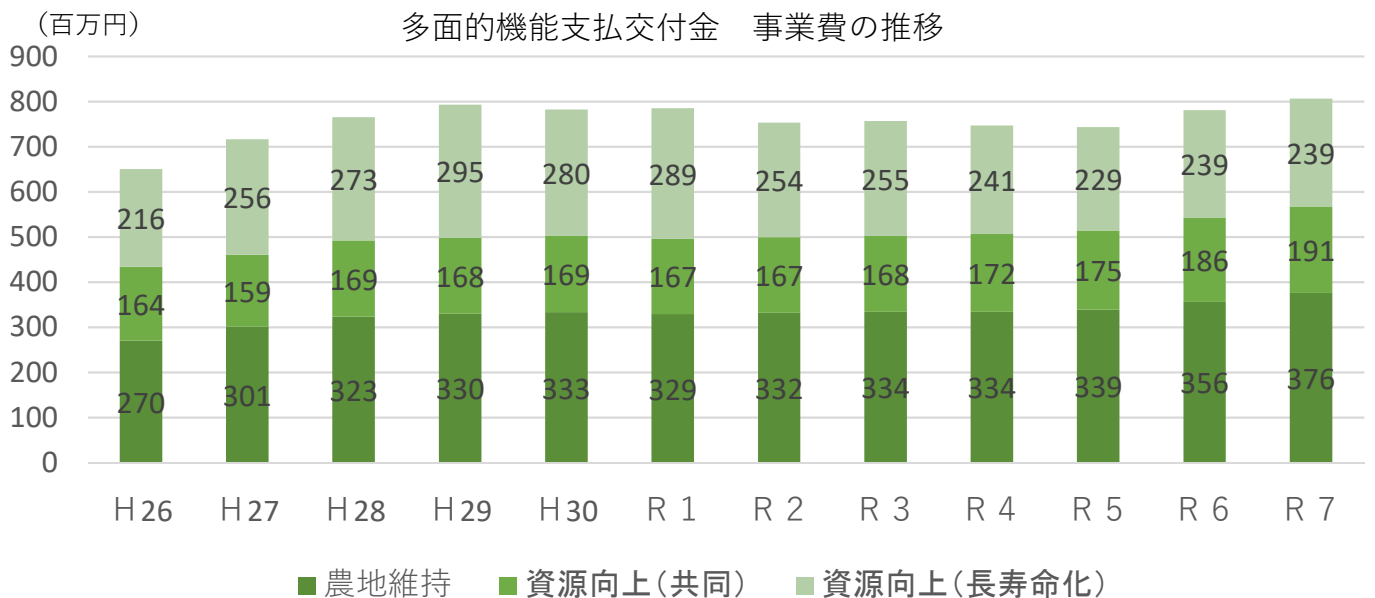
組 織 数



認定農用地面積 地目別 (ha)



多面的機能支払交付金 事業費の推移



農業者の減少等の理由から地域の共同活動の実施が困難となり、本交付金でも廃止組織の増加が見込まれることから、静岡県多面的機能支払推進地域協議会が中心となり、伴走支援体制を構築し、活動組織の体制強化を推進。

背景

○県内活動組織の約半分が、事務機能の負担、運営体制の世代交代、リーダー、役員のみで手不足に課題を感じている。(図1)

○県内7割以上の活動組織が5年～10年後に、共同活動への地域内の参加者が不足すると見込んでおり、その内約3割は活動に支障が出ると見込んでいる。(図2)

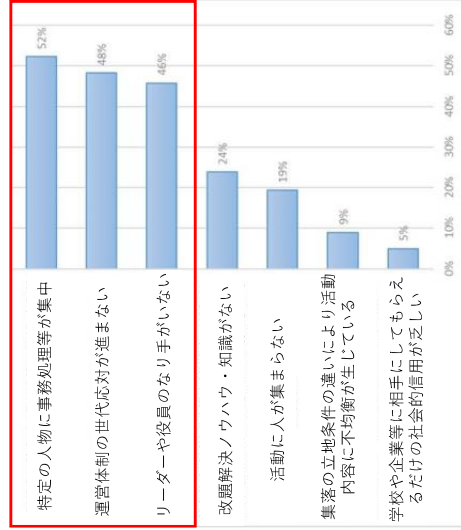


図1 県内 活動組織が抱えている課題 (R4.1 県調査結果 201組織対象)

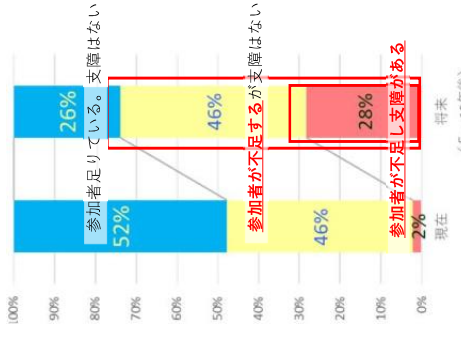


図2 地域の共同活動への地域内の参加者見込み (R5.5 県調査結果 40組織対象)

○事務機能の負担軽減、運営体制の世代交代促進、リーダー、役員のなり手確保、非農業者等の活動参画には、広域化や、事務の外部委託、企業・大学等とのマッチング等が有効であるが、殆どの組織においては、自力でこれらの取組は困難であり、現状そのような組織に対する後押しは不十分。

静岡県多面的機能支払推進地域協議会が中心となり
組織体制強化を推進する。

対策

伴走支援体制を構築

＜事業実施主体＞

静岡県多面的機能支払推進地域協議会

＜運営経費＞

多面的機能支払伴走支援事業（推進費）国費100%

＜伴走支援内容＞

○改良区を主体とした広域化に向けた支援

○企業、大学等とのイベント企画・開催

○企業等との連携を希望する組織へのヒアリング

○むらマッチサイトの充実

○研修会、意見交換会の開催



市町職員の意見交換会の開催



企業連携に関する研修会



活動組織へのヒアリング



改良区を主体とした広域化に向けた支援



企業・大学等と連携したイベント企画・開催

組織体制の強化により継続性の向上・普及拡大へ展開

(件名)

多面的機能支払制度伴走支援体制の構築

(農地局農地保全課)

1 目 的

農業者の減少等の理由から地域の共同活動の実施が困難となり、本交付金でも廃止組織の増加が見込まれることから、静岡県多面的機能支払推進地域協議会が中心となり、伴走支援体制を構築し、活動組織の体制強化を推進。

また、さらなる取組拡大や組織の広域化に向け、県・市町・推進地域協議会の連携の強化を図る。

2 課題と対応方針

項目	対象	課題	対応方針
体制	県市町	担当職員1名程度であり、他業務と兼務している。また、定期異動により1～2年の担当期間であるのが現状。このため、ノウハウ等の継承が課題となっている。	推進地域協議会の体制を整え自立し、県及び市町の職員、活動組織への指導・助言を実施
	協議会	専従体制がないため、県及び市町の職員、活動組織への指導・助言が不十分	
事務指導・助言 普及啓発	県	農林事務所主催の活動組織向け情報連絡会の実施が不十分	農林事務所と市町が連携し、活動組織向け情報連絡会等を実施 多面の取組拡大による業務増に向けては、推進地域協議会の体制強化による業務負担軽減のサポートを実施
	市町	市町主催の活動組織向け情報連絡会の実施が不十分	
	協議会	県が事務局であり、普及啓発活動が不十分	推進地域協議会の体制を整え自立し、普及啓発活動を実施 組織と企業・大学等とのマッチングを支援

3 令和6年度 主な実施内容

○県・市町

県農林事務所と市町が連携し、活動組織を対象に情報連絡会を開催。

(県内 249 組織のうち 211 組織が参加。)

○県・推進地域協議会 (外部委託) 5,544,000 円

- (1) 他都道府県の推進体制・優良事例の調査、とりまとめ
- (2) 市町等訪問 (課題・ニーズ等調査) (抽出 8 市町程度)
- (3) 活動組織訪問 (課題・ニーズ調査) (抽出 12 地域程度)
- (4) 研修会の開催 (2 回)
- (5) (1)～(4)を受けて、静岡県における今後の伴走支援の体制についての方向性を検討

○推進地域協議会 (外部委託) 3,499,150 円

農村と地域外の企業、大学等との連携に向けてマッチングを支援。

- (1) 希望する農村地域および企業・大学などの意向確認調査を実施
- (2) 意向調査から「むらマッチ」の活用促進につなげるための情報整理
- (3) 多面組織と企業・学校等との共同活動イベントを企画・実施

4 令和7年度の主な実施計画

○県・市町

県農林事務所と市町が連携し、活動組織を対象に情報連絡会を開催。

○県・推進地域協議会（外部委託） 3,487,000 円

(1)実務者研修会開催 2回

(2)活動組織対象の研修会（事務や組織運営に関する研修、安全に関する研修）

(3)新規活動組織立上げ、広域化組織への支援

(4)広報誌（協議会だより）・推進地域協議会（外部委託）

○推進地域協議会（外部委託） 3,421,000 円

農村と地域外の企業、大学等との連携に向けてマッチングを支援。

(1) R 6 にヒアリングを実施した組織について企業へのアプローチ

(2)新たにマッチングを希望する組織へのヒアリング

(3)共同活動イベントの開催（3回程度）

伴走支援の年間スケジュール

業務内容		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
推進組織	(1)推進体制・優良事例の調査		←		→
	(2)農林・市町向け研修会		◎研修会（協議会主催）		◎研修会（協議会主催）
	(3)新規組織立上げ、広域化、事務の外部委託等への支援		←		→
	(4)企業・大学等とのマッチング支援		←		→
	(5)企業・大学等との共同活動イベント			◎	◎
農林事務所・市町	活動組織等を対象にした情報連絡会・研修会		←	→	
	新規活動組織の立上・掘起し	←			→
	活動組織の広域化に向けた啓発	←			→
	国の抽出検査対応			←	→
	市町・活動組織からの質問・相談対応	←			→

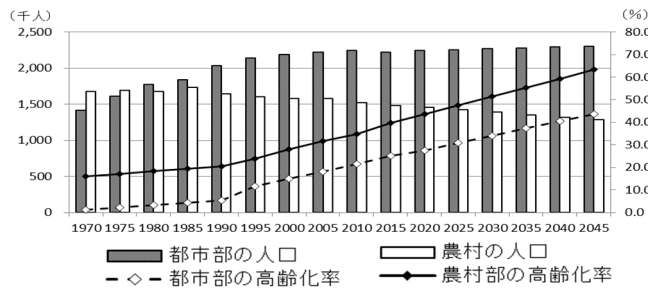
多面的機能支払制度活動組織の広域化の推進

(農地局農地保全課)

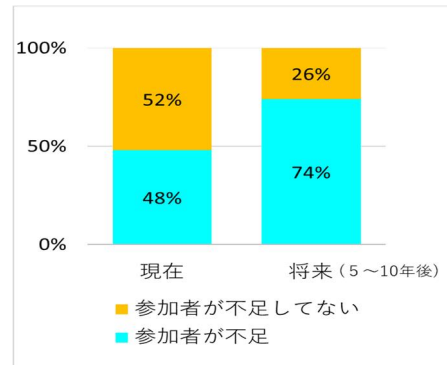
1 現状と課題

県内農村地域は、都市部に比べ人口減少や高齢化が急速に進んでいる。また、令和5年度に実施した、県内活動組織へのアンケートでは、共同活動への参加状況が現在、48%の組織で参加者が不足していると回答しており、5～10年後には、74%の組織でさらに参加者が不足するといった状況にある。

○静岡県における人口と高齢化率（国勢調査 2020）



○地域資源保全活動への参加状況



2 広域化の必要性

- ・共同活動や事務作業をおこなう人員が不足
- ・リーダーや役員等の後継者不在（世代交代が進まない）
- ・特定な人物に組織内の事務処理負担が集中
- ・学校教育や企業等と連携したいが、活動規模が小規模で実施できない

3 広域化により期待される効果

- ・保全管理が難しくなった地域を取り込み、集落間連携により活動が可能
- ・設立や申請、補助金事務、会計処理などの事務作業の負担軽減
- ・広域化した組織内における、資機材・人材等の融通、予算の重点配分等
- ・対象施設の計画的、効率的な長寿命化等予算の配分
- ・資材や物品購入などの共同調達による経費の節減
- ・多様な主体との関わりによる人員・人材の確保

4 県内の多面的機能支払取組・広域化の状況

活動組織数	240組織（R7.6時点）	うち広域活動組織17組織
認定農用地面積	15,218ha（R7.6時点）	うち広域活動組織面積6,007ha
取組内容	・農地の維持保全（法面管理や耕作放棄地の抑制） ・農道、用排水路等の点検 ・施設の長寿命化対策工事	

※広域活動組織：認定農用地面積が200ha（中山間地50ha）以上または広域協定による組織

5 広域化に対する支援

静岡県多面的機能支払推進地域協議会が中心となり、活動組織の体制強化に向けた支援、取組の拡大や組織の広域化に向けた伴走支援をおこなう。

- ・情報連絡会の開催（事務や組織運営、安全に関する研修とともに意見交換の場）
- ・広域化希望組織への支援（基幹水利施設を管理する改良区や関係市町）

(2) 令和 6 年度実施状況について

R 6 伴走支援委託その1

受注者：静岡県土地改良事業団体連合会

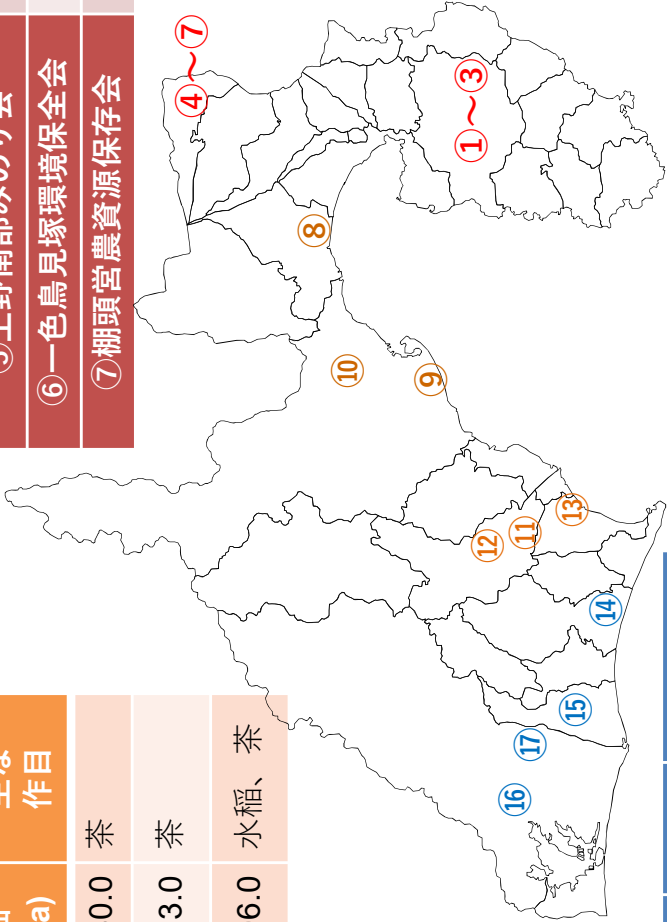
推進体制の強化

活動組織・市町聞き取り調査

県内には29市町で、250活動組織があります。
活動組織の特徴的な取り組みや運営上の課題、市町の役割、課題を
把握し、情報共有することを目的に聞き取り調査を実施しました。

活動組織名	所在地	活動開始	水田 (ha)	畑 (ha)	主な 作物
⑪湯日美里会	島田市	H21	0	280.0	茶
⑫東光寺の郷 を愛でる会	島田市	H27	2.0	13.0	茶
⑬坂部みどり ネットワーク	牧之原市	H24	101.2	106.0	水稲、茶

今年度聞き取り
対象活動組織：17組織
対象市町：7市1町



活動組織名	所在地	活動開始	水田 (ha)	畑 (ha)	主な 作物
①加殿用水を守る会	伊豆市	H19	12.8	3.6	水稲
②月ヶ瀬環境保全推進会	伊豆市	H19	1.5	5.9	梅
③大平農水環境整備委員会	伊豆市	H20	26.2	6.2	水稲
④上野美農里の会	小山町	H25	16.6	3.4	水稲
⑤上野南部みのり会	小山町	H28	12.0	1.1	水稲
⑥一色鳥見塚環境保全会	小山町	R 4	12.7	4.5	水稲
⑦棚頭宮農資源保存会	小山町	R 5	10.8	2.6	水稲

活動組織名	所在地	活動開始	水田 (ha)	畑 (ha)	主な 作物
⑭みどりnet山崎	掛川市	H20	80.5	23.0	水稲、野菜
⑮岩田ふるさとの会	磐田市	H24	48.0	84.7	水稲、野菜
⑯なかまっこ	浜松市	H29	14.0	26.5	水稲、柑橘
⑰浜北環境保全	浜松市	H24	5.0	137.0	野菜

活動組織名	所在地	活動開始	水田 (ha)	畑 (ha)	主な 作物
⑧富士山のふもとの 郷を守る会	富士市	H19	253.8	36.0	水稲
⑨久能環境保全推進 協議会	静岡市	H27	0	34.3	苺
⑩茂畑みどり保存会	静岡市	H19	0	33.9	茶、蜜柑

R 6 伴走支援委託その1 受注者：静岡県土地改良事業団体連合会

I. 活動組織が抱える課題等

○共同活動に関すること

- ・ 離農、転出、高齢化などによる活動参加者の減少
- ・ 他組織の活動内容を参考にしたいが情報が少ない
- ・ 他組織と連携したいが方策がわからない

○役員、事務局に関すること

- ・ 報告書作成等の事務処理を担える人材が少ない
- ・ 役員の世代交代が進まない

○交付金に関すること

- ・ 活動が始まる春から夏にかけての活動資金を確保したい

II. 市町担当者が抱える課題等

○活動組織への支援、指導に関すること

- ・ 活動組織向けの研修を定期的に関催したい
- ・ 活動組織毎で事務処理能力に差がある

○行政業務に関すること

- ・ 他業務も兼務しており、活動支援等にあてる時間的な余裕がない
- ・ 地域への広報や制度説明、他部署との連携を図る効果的な手法が見出せない

○新規組織立上げ、広域化の推進に関すること

- ・ 地域のリーダー的な人材や役員の確保・発掘が困難
- ・ 中山間地など、認定面積が小規模にしか設定できない地域では組織立上げに至りにくい
- ・ 書類作成、事務手続きが煩雑であるとの不安や誤解を払拭したい

課題解決に向けて

制度理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動組織向け（事務・安全に関する）説明会 ・ 行政担当者への実務者研修会 ・ 他地区（県内外問わず）事例紹介
取組拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域化を望む組織への提言、助言 ・ HPの改良、未取組地域への広報の支援
事務処理の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務作業を担える人材の確保 ・ 事務の外部委託を推進
担い手・リーダーの確保 活動参加人数の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な人材（企業、大学等）との連携による活動人員の確保 ・ 広域化による他集落との連携

県、市、推進地域協議会が連携して、課題解決に向けて支援を続けていきます。

R6 伴走支援委託その2
受注者：グローバルデザインスクール（株）

令和6年度 農村地域間取り一覧

地域外の団体との連携による組織の体制強化

農村地域	市町	訪問日	企業にお願いしたい共同活動
伊浜地区	南伊豆町	R6.8.8	お祭りの手伝い、レモン畑のお手伝い
松崎花畑実行委員会	松崎町	R6.8.8	肥料まき、花の種まき、田んぼの草刈り
稲取入谷荒巻地区 保全の会	東伊豆町	R6.8.8	草かり、鳥獣害防止の電柵管理
安久水と緑の会	三島市	R6.8.6	花の種まき、草刈り、お祭りの手伝い
牧之郷水と緑の環境整備 委員会	伊豆市	R7.2.17	遊休農地での耕作
裾野市パノラマロードを花で いっぱいにする会	裾野市	R6.8.6	コスモス、菜の花の種まき、花畑の草刈り
夢むら井田	沼津市	R6.9.11	花木の植え付け、管理
オレンジ浜石's	静岡市	R6.8.5	法面の草刈り、お祭りの手伝い
原農地保全会	静岡市	R6.8.5	法面の草刈り、法面の利活用の検討
上倉沢千框保存会	菊川市	R6.8.29	草刈、法人オーナーへの参加、花の種まき
下山梨環境保全の会	袋井市	R6.7.18	水路の泥上げ・草刈り、どろんこ教室の手伝い
たなくさ農地保全 みらいの会	菊川市	R6.8.13	花の種まき、田植え体験の補助、オリーブ畑の手入れ
大栗安棚田倶楽部	浜松市	R6.7.24	遊休農地での耕作、イベントの手伝い、草刈り
恩地町環境みどり会	浜松市	R6.7.24	草刈り、じゃがいも・さつまいもの収穫体験の手伝い
なかまっこ	浜松市	R6.11.15	草刈り、食育活動の手伝い
特定非営利活動法人 大好き浜川	浜松市	R6.7.24	親水公園の草刈り、土砂撤去

企業へ共同活動のメニューをご案内

静岡県むらまち企業価値向上プロジェクト

安久未来プロジェクト

田畑を守り、地域をつなげる

やすひさ

おいでよ！三島市安久へ

3/22(土) 参加者募集

2025年 安久・ワークショップ

毎年4月29日に三島市安久地区で開催される「お花畑音楽会」。田畑を守り、地域のつながりをつくるため、10年以上前から地域の農業生産者を中心に開催しています。しかし、高齢化で保全活動や音楽会運営の人手不足の課題に直面しています。三島市安久に集まり、ゆるやかにつながり、安久の未来をみんなで描きましよう。

お花畑音楽会が守る地域のミライ

おいしいお米をつくり、地域の農業を守る

生物多様性を守り、自然災害の影響を軽減する

地域のつながりをつくり、見守り、見守られる社会をつくる

2025年3月22日（土）
10:00-12:00

集合場所
安久公民館

参加料金
三島市安久289
無料

対象
地域活性、持続可能な地域づくりに興味
関心のある方

スケジュール

安久の花畑の手入れ・農作業/安久地区の皆さんと地域の未来を考える
ワークショップ

※参加者アンケートにご協力ください。

主催

●お問合せ・お申込先

静岡県むらまち事務局
グローバルデザインスクール株式会社
support@global-ds.co.jp
TEL:0548-88-9945



●申し込み締切日●
2025年2月28日（金）
※先着20名に達したら締切

マッチング①（菊川市：上倉沢千框保存会）

各地の共同メニューが含まれたセールスツールを活用してマッチングに向けた啓発・普及活動を実施した。対面、オンライン、メールなどを活用し、「むらマッチ」への企業・学校登録まで進まない場合も、今後の連絡手段を確保するため、希望のある企業・学校については「むらサポ」への登録を促し、3社が新規登録した。また、上倉沢千框保存会については、春華堂とのマッチングが成立した。

◎B区画の一部で栗を栽培することで契約を締結。



◎上倉沢千框保存会の皆さん、春華堂の皆さんも同席の上、何度も協議を重ねた。

マッチング②（三島市：安久水と緑の会）

草取りの保全活動後、「地域×保全活動×企業＝地域の明るい未来」にするためのアイディアだし、企業としてどんな関わりができるか？などについてのワークショップを実施した。保全活動の目的、地域として将来どうしたいのか？など本質的な問いも企業の方から投げかけがあり、対話が進んだ。

イベント参加をきっかけに、4月29日のお花畑音楽会の当日の運営協力として、ネットトヨタ静岡株式会社様が継続参加を表明くださった。



多面的機能発揮促進事業 関東農政局長表彰について

1. 概要

関東農政局管内において取り組まれている「多面的機能発揮促進事業」のうち、多面的機能支払いに係る取り組みを対象に優良な活動を表彰し、関係者の意欲の高揚を図るとともに、同事業による各種の取組の推進に資するもの。

平成 30 年より毎年表彰が行われている。

2. 静岡県内受賞歴

年度	賞	市町名	活動組織名
H 3 0	最優秀賞	富士宮市	いいな故里は、守ろう原睦み会
R 1	優秀賞	浜松市	和地地区環境保全対策協議会
R 2	最優秀賞	藤枝市	本郷ふる郷普請の会
R 3	最優秀賞	森町	一宮の水と環境を守る会
R 4	優秀賞	三島市	安久水と緑の会
R 5	優秀賞	静岡市	布沢地域資源保全隊
R 6	優秀賞	富士市	今神倶楽部

例年 最優秀賞：3～5 組織 優秀賞：5～6 組織

※R 7 は「いまい保全の会」（袋井市）応募中

組織の概要

静岡県富士市の中央部に位置し、富士山麓の南斜面に広がるお茶としきみを中心とした樹園地帯であり、県内でも有数の「根付きしきみ」の産地です。

農地や農業用施設の維持管理、鳥獣害防護柵を設置している。また、ドーム菊の植栽活動により地域の活性化が図られています。

取組面積 116.8ha (畑：116.8ha)



地域資源保全活動

- 地域全体で農道やかんがい施設周辺の草刈りや遊休農地の保全管理を年2回実施しています。
- 農道脇の崩れやすい法面などに防草シートを設置し、草刈り作業の軽減を図っています。



草刈り作業



防草シート設置

農村環境保全活動

- 地区内にある遊休農地の2箇所を活用し、ドーム菊を植栽する事で景観保全に努めています。



富士山にデザインされたドーム菊 (駿河湾を眺望)



富士山をバックにしたドーム菊

多面的機能の増進を図る活動

○鹿などの獣害による名産の根付きしきみへの害が多いため、計画的に地区内に獣害防護柵を設置しています。（13か所総延長約4.9km）

○本地域では畑かん用水のバルブ近くにホース格納箱を設置し、初期出火等の対応として、防火用水としても活用している。地元中学生や地域住民及び消防団と連携し防災の日に消火訓練を実施しています。



獣害防護柵の設置



地元中学生による防火訓練

施設の維持管理活動

○パイプラインやファームポンドに付帯する操作盤等の電気施設の巡回点検を実施するとともに、補修が必要な給水栓等の部品交換を実施しています。また、農道の舗装補修を実施しています。



畑かんがい施設のバルブ交換



農道のアスファルト補修

取組の成果

○地域住民と連携して植栽を実施することにより、地域コミュニティの強化につながるとともに、地域活性化及び交流人口の増加につながっています。

○施設の適切な維持管理及び獣害防護柵の設置により特産品である「根付きしきみ」の生産性の維持に貢献しています。

○農家や地域住民の農業施設に対する管理意識が向上しました。

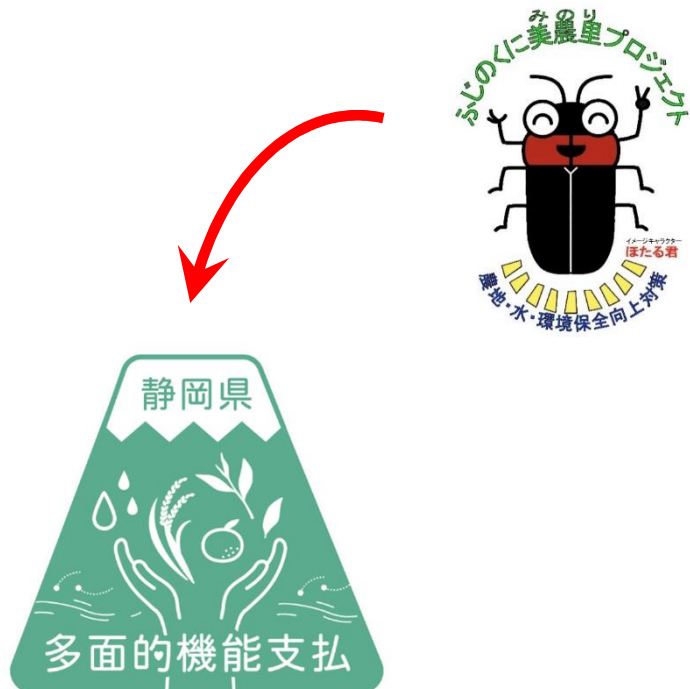
ロゴの作成

国



地域協働の心、農地・水の情景に彩られた多面体が農業農村の多面的機能をあらわし、それを地域の共同活動の手が守っているというデザイン

県



キーワード：支える、一芯二葉、稲穂、
みかん、水、ホタル、富士山

(3) 令和7年度取組方針について

推進体制の強化

目的

R 7 伴走支援委託その 1

受注者：静岡県土地改良事業団体連合会

地域ごとの多様な特性を踏まえた市町及び対象組織における円滑な取組の推進に向け、取組の拡大、体制の強化及び発展を目指し、市町及び活動組織が抱える課題と優良事例の収集及び分析、効果的な事業計画作成について指導・助言を行う。

併せて、R6に整理した課題解決に資する手法として、広域化、事務の外部委託、市町・活動組織の支援の在り方を提示し、県、市町、活動組織と共有する。

また、円滑な取組や課題解決に取り組み市町及び対象組織を支援するための研修会を開催する。

業務内容

(1)実務者研修会の企画・開催（県と共催、2回）

- ・ 研修内容企画調整（事務・安全・優良事例の紹介など）
- ・ 事務所・市町の担当者を対象とした研修会を開催。（6月、11月頃）

情報連絡会の開催補助

- ・ 農林事務所が開催する情報連絡会の開催をサポートする。（6回）
- ・ 活動組織を対象とした事項（事務、組織運営、安全、広域化、新規立上げ等）の説明
- ・ 活動組織での啓発のポイントを各市町と共有
- ・ 研修会等のニーズ等を収集
- ・ R 7、R 8に終期を迎える組織に対する意向や課題の聞き取り
- ・ 連携促進等のニーズの聞き取り及び連携の幹旋

普及啓発レポートの作成（協議会だより）

- 下記の項目において、随時レポートにまとめる。（10月、2月）
- ・ 事業に関する情報発信（国の動き、県の動きなど）
 - ・ 推進体制における状況・優良事例（複数）

県、市、推進地域協議会が連携して、課題解決に向けて支援を続ける。

地域外の団体との連携による組織の体制強化

R 7 伴走支援委託その2

受注者：グローバルデザインスクール（株）

農村と地域外の企業・大学等をつなぐ中間支援（マッチング支援）を委託

R 6 ヒアリング

R 7 ヒアリング予定

農村地域	市町
伊浜地区	南伊豆町
松崎花畑実行委員会	松崎町
稲取入谷荒巻地区保全の会	東伊豆町
安久水と緑の会（R 6 イベント開催）	三島市
牧之郷水と緑の環境整備委員会	伊豆市
裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会	裾野市
夢むら井田	沼津市
オレンジ浜石's	静岡市
原農地保全会	静岡市
上倉沢千框保存会（R 6 マッチング）	菊川市
下山梨環境保全の会	袋井市
たなくさ農地保全みらいの会	菊川市
大栗安棚田倶楽部	浜松市
恩地町環境みどり会	浜松市
なかまっこ	浜松市
特定非営利活動法人大好き浜川	浜松市



農村地域	市町
いいな故里は、守ろう原睦み会	富士宮市
はるやま21	富士市
岩本山とかりがね堤を守る会	富士市
神座鵜網環境美化の会	島田市
倉真農地保全会	掛川市
遊家代環境保全委員会	掛川市
日坂美農里会	掛川市
村松西農地・水保全の会	袋井市
五島環境保全会	浜松市
西四村ふるさとの会	浜松市

ヒアリングした農村のうち
3地域で共同イベント開催予定

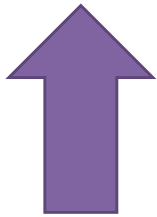
広域化の推進

事例：湖西市内 多面的機能支払交付金 活動組織

R 6

R 7

番号	活動組織	受益面積 (ha)
①	新所水とみどりのプロジェクト	50.6
②	神座里山多夢の会	12.3
③	内浦耕作組合	29.5
④	大代地域資源保全会	7.3
⑤	小俣耕作組合	23.6
⑥	吉美総合耕作組合	49.5
⑦	汐口耕作組合	2.5
⑧	西大谷耕作組合	15.0
⑨	山口保全組合	7.4
⑩	入出総パ保全組合	36.9
⑪	粃の会	2.2
⑫	前向会	16.0
⑬	古見大沢農地保全会	14.7
合計		267.5



①④⑤⑥
⑦⑧⑫⑬

+

新規取込
区域

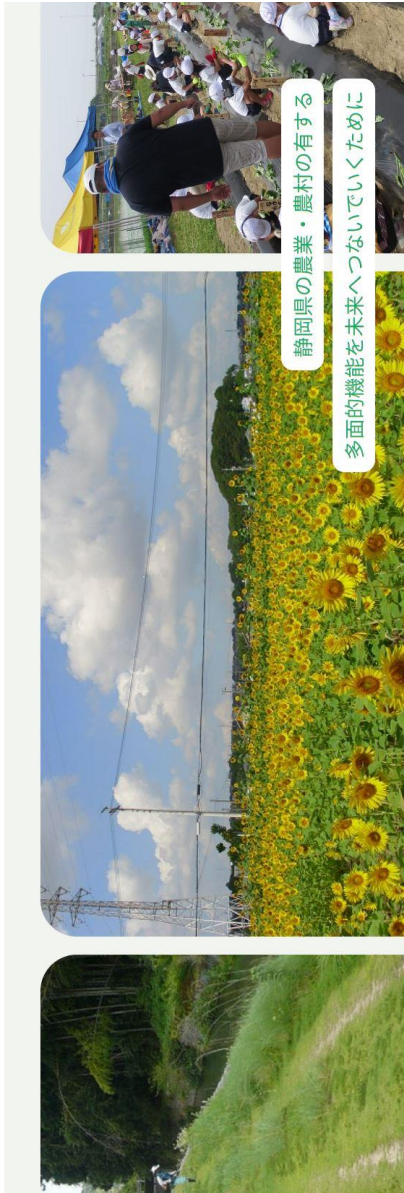
番号	活動組織	受益面積 (ha)
②	神座里山多夢の会	12.3
③	内浦耕作組合	29.5
⑨	山口保全組合	7.4
⑩	入出総パ保全組合	36.9
⑪	粃の会	2.2
⑭	KARCO	543.5
合計		631.8

組織を広域化することにより、

- ・活動の継続
- ・事務負担の軽減
- ・経費の削減
- ・効率的・有効的な交付金の活用

につながるため、引き続き組織の広域化を推進・支援していく。

ホームページの更新



新着情報

2025年3月21日	テスト1
2024年9月26日	令和5年度 第1回第三者委員会を開催しました

新着情報一覧



ふじのくに美農里プロジェクト

静岡県多面的機能支払推進地域協議会

サイトマップ

お問い合わせ

活動地区の紹介

Q & A

リンク

新着情報

新着情報一覧

令和7年度 多面的機能支払交付金付与地区決定

【静岡リープ】多面的機能支払交付金交付開始しました

令和4年度 第1回第三者委員会を開催しました

令和3年度 第1回第三者委員会を開催しました

ふじのくに美農里プロジェクト

静岡県多面的機能支払推進地域協議会

〒420-8801 静岡県静岡市東区迫手町9-6

TEL: 054-221-2713 FAX: 054-221-2809 E-Mail: rouchi@pref-shizuoka.lg.jp